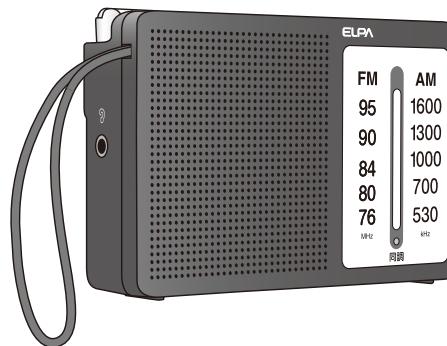


AM/FM電池長持ちラジオ(横型)

ER-C86F



この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。



警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

**警告**

本体について

**分解・改造しない**

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

**幼児やペットなどに誤って触らせない**

やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

**本体内部に水や異物を入れない**

機器が故障し、火災や感電の原因になります。

**乗り物を運転中は、イヤホンを使用しない**

周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。



注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

**注意**

本体について

イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- ・そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- ・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

音量を上げすぎない

- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

不安定な場所に置かない

- ・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

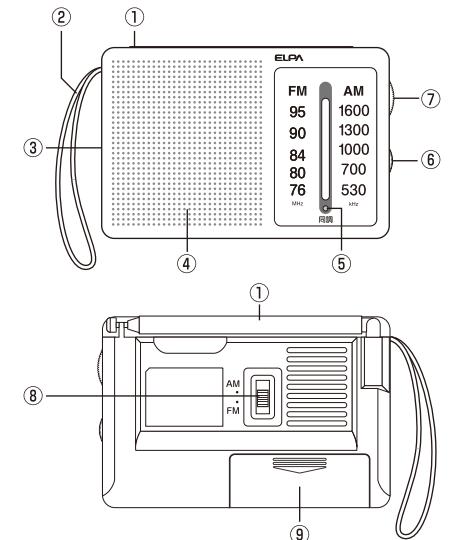
本体をベンジン、シンナーなどで拭かない

- ・変形、変色の原因になります。

電池について

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落とせたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行なっている販売店にお持ちください。

各部の名称



- ①FMロッドアンテナ ⑥音量ダイヤル/電源スイッチ
②ストラップ ⑦選局ダイヤル
③イヤホン端子 ⑧AM/FM切換スイッチ
④スピーカー ⑨電池ボックス
⑤同調ランプ

仕様

- 同調方式：アナログ同調
受信周波数：AM:522~1620kHz
FM:76~95MHz
スピーカー：直径50mm 丸型8Ω
出力端子：φ3.5mmミニジャック
電 源：DC3V 単三形乾電池×2本(別売)
外形寸法(約)：幅114×高さ77×奥行31(mm)(最大値)
質 量：約124g
(ストラップ含、イヤホン・電池除く)
付 属 品：イヤホン、ストラップ
電池持続時間
(JEITA)

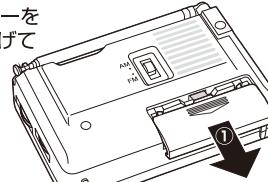
	AM	FM
スピーカー使用時	約120時間	約110時間
イヤホン使用時(目安)	約350時間	約270時間

※アルカリ乾電池使用時
※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。
それ以外の責はご容赦ください。

電池の入れ方

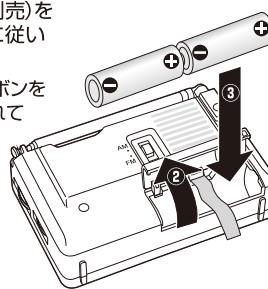
①本体背面の電池カバーを矢印の方向に押し下げて開けます。



②電池カバーを矢印の方向へ開けます。
③単三形乾電池2本(別売)を本体の $\oplus\ominus$ の表示に従い正しく入れます。

※電池を入れる際は、リボンを電池の下に敷いて入れてください。電池を取り出す際にリボンを引っ張ることで取りやすくなります。

④電池カバーを元に戻します。

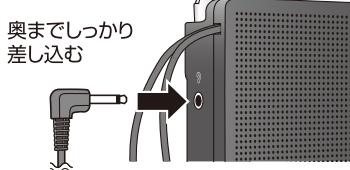


■電池交換時期の目安

- 音がひずんだり、小さくなったりとき
- 急に雑音が多くなったとき
- 同調ランプが暗くなったりとき

乾電池交換の際は、全て新しい乾電池に交換してください。

イヤホンの接続



※イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。

※両耳ステレオイヤホンを接続すると両耳から聴こえます。
※弊社製品、地デジTV用イヤホンはご使用になれません。

アンテナの調節

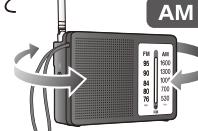
FM放送

ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さと方向と角度を調整してください。



AM放送

本体内蔵のアンテナが働きます。
本体の向きを調整してください。

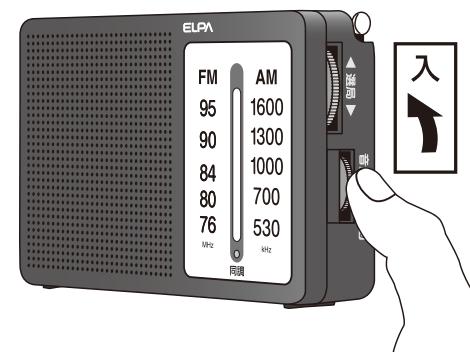


※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聴こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお使いください。

ラジオを聞く

① 電源を入れる

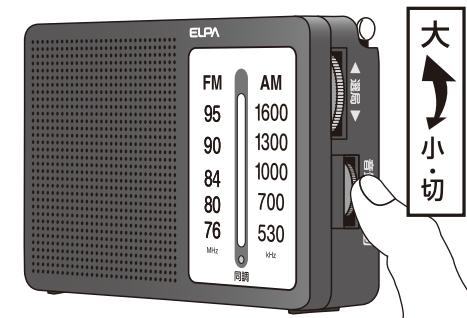
音量ダイヤルをまわし、電源を入れます。



② 音量を調整する

② 音量を調整する

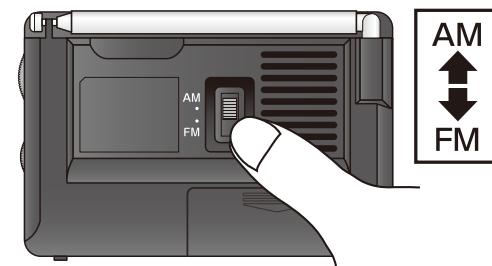
音量ダイヤルをまわし音量を調整します。



※初めから音量を上げすぎないでください。
突然大きな音が出て耳を傷めることができます。

③ バンドを切り換える

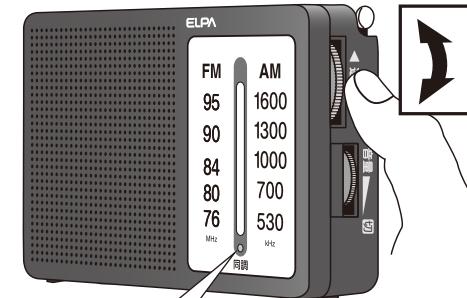
本体背面のAM/FM切換スイッチでAMまたはFMに切り替えます。



④ 選局する

④ 選局する

選局ダイヤルをまわしながら、お好みの放送を選びます。

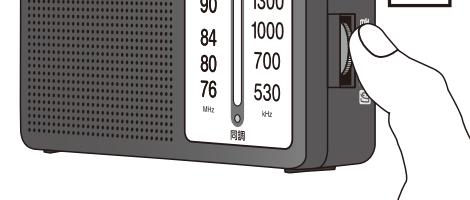
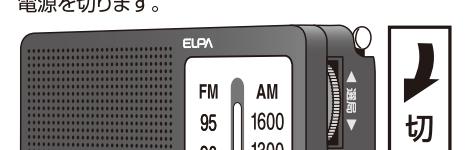


同調ランプ

放送を受信すると同調ランプが点灯します。

※電波が弱いと同調ランプが正しく点灯しない場合があります。

※本製品はアナログ同調の為、温度の変化や振動などによりチューニングがずれることがあります。
その場合は選局ダイヤルで再度、調整してください。



故障かな?と思ったら

音が出ない

- ・電池が入っていますか?
- ・電池が消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・音量が最小になっていませんか?
- ・イヤホンが接続されたままになっていますか?
- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

雑音が入る

- ・電池が消耗していませんか?
- ・アンテナを調整していますか?
- ・近くで携帯電話を使用していませんか?
- ・テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?
- ・チューニングがずれていますか?

※本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。